

おだわら子ども若者教育支援センターは一もにい

おだわら子ども若者教育支援センターは一もにいには妊娠期から乳幼児期・学齢期・青壮年期（30代まで）における相談支援機能を集約した施設です。

「どこに相談したらいいかわからない」「ちょっと話を聞いてほしい」など、こどもや若者のことで心配なことや気になることを何でも相談できる窓口です。

【場 所】〒250-0055 小田原市久野195-1 【相談受付】平日9：00～17：00

妊娠から若者まで、切れ目のない支援を行います。



妊娠・育児に関する相談 46-6125

- ・妊娠中の過ごし方が、これでいい？
- ・つわりで食事が食べられない
- ・授乳がうまくいかない
- ・いつまでも泣き止まない
- ・体重が増えない、増えすぎ？

こどもに関する相談 46-6763

- ・こどもからの相談
- ・こどもとどうかかわったらいいの？
- ・子育てに疲れてしまって・・・
- ・最近イライラしてばかり・・・
- ・こどもが悩んでいて元気がない

若者に関する相談 46-7292

- ・学校や仕事に行けなくなってしまった
- ・こどもがひきこもっていて・・・
- ・家族との関わり方がわからない。
- ※社会生活や対人関係などについて悩む若者（30代まで）やその親からの相談

こどもの発達に関する相談 46-6787

- ・ことばがあまり出てこない
- ・落ち着きがない
- ・友達とうまく関われない
- ・児童発達支援事業所の利用を考えたい

教育相談 46-6034

- ・こどものために学校や家庭でどんな支援をしたら良い？
- ・学校へ行きたいけど登校できない
- ・集団での学習や生活に苦手さがある

妊婦・産婦及び乳幼児の健康に関する保健サービス ☎46-6125

母子健康手帳の交付【予約制】

医療機関で妊娠の診断を受けたら、なるべく早めに妊娠の届け出をし、母子健康手帳をお受け取りください。母子健康手帳を紛失したり、外国で出産してお持ちでないかたはご連絡ください。

★は一もにいでは、火曜日のみ18：30まで行っています。

★保健センター1階のはっぴいでも受け取ることができます。

★妊婦さんと面談を行い、妊娠、出産、育児に関しての情報提供を行います。



★マタニティマークのストラップを配布しています。

おだわらっこ手帳（電子母子手帳 母子モ）

「母子モ」は、お子さんの予防接種の予定日をお知らせしたり、お子さんの成長を記録できる電子母子手帳アプリです。お子さんの成長の記録を、家族と共有することもできます。市からの子育て情報も届きます。



ママパパ学級【要申込】

妊婦さんとパートナーのかたが、講義や実習を通して、妊娠・出産・育児について学ぶ講座です。申し込みはホームページから電子申請システムで。

出生連絡票及び低体重児届出票

赤ちゃんが生まれたら、母子健康手帳又は電子申請システムから「出生連絡票及び低体重児届出票」をご提出ください。

こんにちは赤ちゃん訪問（新生児訪問）

生後4か月までの赤ちゃんがいるすべての家庭を訪問し、育児相談や子育てに関する情報提供を行っています。

市外に里帰りし、里帰り先での訪問を希望される場合は、子ども若者支援課（46-7025）にご連絡ください。

産後ケア事業【要申請】

生後1歳未満の赤ちゃんとお産婦さんが、自宅や医療機関、助産院等で助産師のケアを受けることができます。

申し込みはホームページから電子申請システムで。

3か月のあかちゃんあつまれ！

3か月の赤ちゃんとお保護者を対象に、身体計測・ふれあい遊び講座を行っています。

詳しくは、4か月児健康診査の案内通知に同封しますのでご確認ください。